

平成25年度 実施事業一覧<フェスティバル事業>

※詳細については、決定次第、プレスリリース、ホームページでご案内させていただきます。

ジャンル	事業名	実施場所	開催時期	概要
伝統	東京発・伝統WA感動 <伝統芸能公演>	東京文化会館、 有楽町朝日ホール ほか	8月～平成26年1月 (予定)	伝統芸能・文化の魅力を国内外へ発信するための事業です。伝統芸能公演では、能楽、邦楽、日本舞踊、寄席芸、民俗芸能などを広く取り上げ、一流の実演家による公演を開催するほか、現代に通じる新しさを実演やトークなどを交えて再発見していきます。今年度は、「参加し体験する伝統芸能」をアピールし、新しい視点による企画の導入をねらい、 初心者向けワークショップ公演を公募して実施します。
	東京大茶会2013 (東京発・伝統WA感動事業)	江戸東京たてもの園 浜離宮恩賜庭園	9月～10月	都内の庭園に様々な流派が一堂に会する大規模な茶会を催し、茶道に馴染みのない方々や海外の方に、お茶の文化とそれを育んできた江戸・東京の文化を紹介します。今年度は、家族連れが多い「江戸東京たてもの園」では、 新たに子供向けの茶席を設け、お茶席体験をしていただきます。
演劇	フェスティバル/トーキョー13	東京芸術劇場 ほか	11月～12月	舞台芸術の新しい価値を創造し、世界へ向け発信することを目的とした国際舞台芸術フェスティバルです。国内外で注目を集めるアーティストの作品を製作・招き・招聘するとともに、日本を含むアジア地域の若手アーティストの公演をサポートする公募プログラム等を実施します。
	芸劇セレクション	東京芸術劇場	7月～平成26年3月	若手の人材育成と国際創造発信を目的として、東京芸術劇場のセレクションにより、若手を中心とした公演や海外の上質な作品を紹介する公演など、様々な舞台芸術作品を上演します。今年度は、女性のクリエイターが主宰する20代の劇団に焦点をあて、芸劇eyes番外編「女性作家ショーケース」などを実施します。
音楽	Music Weeks in TOKYO 2013	東京文化会館 ほか	6月～平成26年3月	世界的な音楽都市である東京でこそできる音楽文化の活性化、創造力の向上を目指し、「参加性」と「創造性」を柱とした様々な事業を一体的に展開する音楽フェスティバルです。都内各所の文化施設等と連携し、クラシック音楽を基軸に多彩なコンサート、芸術や音楽に親しみがもてる環境作りを目指し、地域に根ざしたコンサート、海外の教育普及機関と連携した音楽教育プログラム等を開催します。
	プレミアムコンサート	ルネこだいら、府中の森芸術劇場、武蔵村山市民会館 ほか	6月～平成26年3月	子供から大人まで幅広い方々にクラシック音楽を身近に感じていただくため、「首都東京の音楽大使」である東京都交響楽団が、観客参加・体験型のオーケストラ公演、アンサンブル公演を東京都内の多摩、島しょ地域で開催します。
	ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン 「熱狂の日」音楽祭2013 <連携事業>	東京国際フォーラム ほか	4月～5月	ラ・フォル・ジュルネは、クラシック音楽のすそ野を広げ、その楽しさを一人でも多くの人と分かち合うことを目的とする音楽祭です。世界最大級のこの音楽祭と連携し、子供たちを対象に、体験を重視したワークショップやアウトリーチ、若手音楽家の育成を図るプログラム等を実施します。
	サウンド・ライブ・トーキョー	東京文化会館、東京キネマ倶楽部、上野恩賜公園野外ステージ ほか	9月～10月	「サウンド」に関わる表現の現在を多角的に紹介する新しい形のフェスティバルです。音楽と音をめぐる先鋭的なライブ・パフォーマンスを幅広い観客層へ届けるとともに、海外への発信にもつなげていきます。 複数の新人アーティストを紹介するプログラムの公募も実施します。
美術映像	六本木アートナイト2014	六本木エリア	平成26年春	生活の中でアートを楽しむという新しいライフスタイルの提案と、大都市東京における街づくりの先駆的なモデル創出を目的として開催する、六本木の街を舞台にした一夜限りのアートの饗宴です。現代アート、デザイン、音楽、映像、パフォーマンス等の多様な作品を街なかの点在させ、非日常的な体験をつくり出します。
	東京アートミーティング(第4回) 「アートとデザイン」(仮称)	東京都現代美術館	10月～平成26年1月	現代アートと様々なジャンルの表現が出会うことで、新たな可能性を提示する東京アートミーティング。今年度は「アートとデザイン」をテーマに、アートとデザインが互いに刺激しあう創造の最先端をお見せします。
	第6回恵比寿映像祭	東京都写真美術館 ほか	平成26年2月	恵比寿映像祭は、映像芸術文化を国内外に発信することを目的とした、アートと映像の国際フェスティバルです。ジャンルを横断した芸術性の高い映像作品を展示や上演、ライブイベント、オフサイト展示、地域連携プログラムなどの複合的な形式で提示してゆきます。
	Talent Campus Tokyo 2013	有楽町朝日ホール ほか	11月	将来有望な若手映画作家を東京から世界に輩出することを目的として、ベルリン国際映画祭と提携し、映画監督やプロデューサーを目指すアジアの若者を集め、レクチャーや企画合評会を実施します。
	日本映画海外発信事業		通年	海外で人気の高い旧作日本映画を、貴重な文化資源として戦略的・積極的に海外へ発信するための事業です。旧作日本映画の英語字幕製作を行い、より多くの海外映画祭等で上映される機会を創出し、日本映画文化の海外での一層の普及・浸透を図ります。

平成25年度 実施事業一覧<キッズ/ユース事業>

※詳細については、決定次第、プレスリリース、ホームページでご案内させていただきます。

ジャンル	事業名	実施場所	開催時期	概要
伝統	キッズ伝統芸能体験 (東京発・伝統WA感動事業)	宝生能楽堂、 浅草公会堂 ほか	通年	能楽、日本舞踊、三曲、長唄の一流の芸術家から、子供たちが7か月にわたり直接指導を受け、最後にはその成果を舞台で発表します。日本人が大切にしてきた伝統芸能を知り、その心を継承することを目的としています。今年度も「ユース特別版」として、高校生を対象とした事業も展開します。
演劇	パフォーマンスキッズ・トーキョー	都内文化施設、 都内公立小中学校 ほか	6月～平成26年3月	ダンスや演劇、音楽などのプロのアーティストを文化施設や学校へ派遣し、ワークショップを行い、子供たち主体の舞台作品を作り上げ、発表公演を行います。子供の感受性やコミュニケーション能力の向上を目指しています。
	TACT/FESTIVAL 2013	東京芸術劇場	6月	海外から一流の劇団を招聘し、親子で楽しむことのできる上質な舞台公演やパフォーマンスを行います。子供の感受性を育み、コミュニケーション能力を向上させることを目的としています。今年度のメイン招聘作品は「Chouf Ouchouf」(シュフ ウシュフ)、毎年好評の「ひつじ」も公演予定です。
音楽	青少年のための舞台芸術体験プログラム	東京文化会館 ほか	5月～平成26年2月	若い世代が舞台芸術に対する興味や理解を深め、芸術分野の人材育成を行うための事業です。東京文化会館「オペラBOX」と連動して、青少年が芸術文化に触れる機会を提供する体験型のワークショップや、学校でのアウトリーチ・コンサート、専門的な楽器指導を行うワークショップを実施します。
美術 映像	Museum Start あいうえの 【新規事業】	東京都美術館 ほか	7月～平成26年2月	ミュージアム、大学、行政、市民が手を携えて、新しい学びの機会の創出を目指す、21世紀型の教育事業です。さまざまな状況からミュージアムの利用を断念している学校の先生や子育て中の方々を応援するため、東京都、東京都美術館、東京藝術大学と連携して、ミュージアムが集まる上野を中心に展開します。
	キンダー・フィルム・フェスティバル <連携事業>	調布市グリーンホール	8月	映画や映像を通じて、子供とその親たちが一緒に学ぶための事業です。日本最大の子供映画の世界映画祭「キンダー・フィルム・フェスティバル」と連携し、国内外の様々な映画を観るだけでなく、映像表現を体験するワークショップなどを多数展開します。

平成25年度 実施事業一覧<東京アートポイント計画>

東京のなかで、地域資源をアートでむすび、まちの魅力を創造・発信していくアートプロジェクトを展開します。プロジェクトの実施を通じて、多様な分野と協働しながらまちづくりに関する様々な活動を推進していく人材と環境を作っていきます。 ※詳細については、決定次第、プレスリリース、ホームページでご案内させていただきます。

事業名	実施場所	共催団体	概要
「墨東まち見世」アートプラットフォーム 【新規事業】	墨東エリア	特定非営利活動法人向島学会	平成24年度まで継続展開した「墨東まち見世」を通して墨東エリアに育まれた、アート拠点やアーティスト、住民等によるプログラムをつなぐネットワーク資源の持続と定着を目指すプロジェクトです。エリア内の活動を発信するマップ作りを通じて、プラットフォームを形成します。
TERATOTERA	高円寺-国分寺間の中央線沿線地域	一般社団法人Ongoing	古くから多くの芸術家や作家が居住し、近年は若者の住んでみたい街としても不動の人気を誇るJR中央線高円寺駅～国分寺駅区間を中心とする杉並、武蔵野・多摩地域に点在しているアトスポットをつなぎながら、現在進行形のアートを発信するための様々なプログラムを展開します。
ぐるぐるヤ→ミープロジェクト	谷中エリア	一般社団法人谷中のおかって	谷中エリアを舞台に、継続的に展開しているこども創作教室「ぐるぐるミックス」を中心として、若き表現者や専門家、市民や学生などさまざまな立場でアートに関わる人々が日常的に集い、交流し、アートを生み出すような、プラットフォームの形成を目指します。
小金井アートフル・アクション！	小金井市	特定非営利活動法人アートフル・アクション／小金井市	小金井市をフィールドに、市民がアートと出会うことで、心豊かな生き方を追求するきっかけを作ることを目的としています。芸術文化によるまちづくりの検討や市民が事業に関わる場づくりを実施します。
アートアクセスあだち 音まち千住の縁	足立区	東京藝術大学音楽学部／特定非営利活動法人やるネ／足立区	足立区や東京藝術大学千住キャンパス(音楽環境創造科)、区内のまちづくりNPOとの連携のもと、地域のコミュニティ形成を目指すプロジェクトです。プロジェクトに集う「ヤッチャイ隊」とともに「音」をテーマとした多様なアートプログラムを展開します。
三宅島大学	三宅島	三宅島大学プロジェクト実行委員会／三宅村	東京都の島しょ部である三宅島全体を「大学」に見立て、様々な学びの場を提供する仕組みを作るプロジェクトです。島の資源を活かした講座や、調査・研究、環境整備などの複合的な活動を通して、三宅島の多様な魅力を再発見、再構築しながら発信します。
だれかのみたゆめ 【新規事業】	都内	一般社団法人ミクストメディア・プロダクト	3年にわたる演劇プロジェクト「墨田区／豊島区／三宅島在住アトレウス家」で蓄積されたノウハウをもとに、劇場外でのパフォーマンスプログラムを企画し実施するプロジェクト。アーティストと学生の協働により、まちなかに「だれかのみたゆめ」を出現させます。
川俣正・東京インプログレス —隅田川からの眺め	隅田川エリア	一般社団法人CIAN	東京スカイツリーの建設により隅田川河岸に新たな景観が作り出されていることに着想し、平成22年度から展開する美術家川俣正による東京を再考するプロジェクトです。変容する都市景観の観測拠点として東京の水辺に完成させた「汐入タワー」「佃テラス」「豊洲ドーム」(11月まで公開中)を中心としたプログラムを通じて都市東京と向き合います。
アーティスト・イン・児童館	練馬区立児童館及び周辺エリア	特定非営利活動法人アーティスト・イン・児童館／練馬区教育委員会	児童館をオルタナティブな芸術・自治・教育の場とし、新たな放課後の文化環境の創出を目指します。練馬区を舞台に、「中高生の新しい活動・環境のあり方」の創出に注力し、「子どもとアートの関わりの場をつくる事業」、「調査・情報発信事業」などを行います。
東京事典 Tokyo Jiten	AIT ROOM	特定非営利活動法人アーツイニシアティブトウキョウ[AIT/エイト]	「東京」を象徴する語彙を集めた映像事典をウェブ上に構築するプロジェクトです。東京の文化や歴史、経済など幅広いテーマを扱い、誰でも無料でアクセス可能なデータベースをアーティスト、編集者、研究者など様々な参加者とともに作り上げます。
Tokyo Art Research Lab	東京文化発信プロジェクトROOM302	特定非営利活動法人アーツイニシアティブトウキョウ[AIT/エイト]、特定非営利法人アート&ソサイエティ研究センター	アートプロジェクトを運営していくために欠かせない「知」と「スキル」を身につけた人材を育成することを目的とし、多様な講座や研究・開発プログラムを実施します。組織マネジメントに不可欠なスキルアップを図る研修プログラムや、受講生が主体となり実施する事業なども展開します。これまでの成果物も公式サイトにて公開していきます。
その他			
東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業	東北(岩手県、宮城県、福島県)	(共催事業)	東京都による芸術文化を活用した被災地支援のための事業です。被災地域のコミュニティに対して、現地のアートNPO等の団体やコーディネーターと連携しながら、アートプログラムを実施し、地域の多様な文化環境の復興を支援します。

平成25年度 実施事業一覧<ネットワーキング事業>

※詳細については、決定次第、プレスリリース、ホームページでご案内させていただきます。

事業名	実施場所	開催時期	概要
国際会議「文化の力・東京会議(仮称)」	都民ホール ほか	6月～10月	「世界的な文化創造都市・東京」を国内外に向けてより強く発信することを目的として、国際会議を開催します。今年度は「文化の力で社会変革～文化から見た新しい経済像の提案(仮)～」をテーマとし、内外の有識者・実践者を迎えて議論を展開します。これに先立ち、アーティスト、デザイナー、企業経営者等による公開連続セミナーも開催します。
国際招聘プログラム	都内	10月	若手の文化・芸術関係者を海外から招き、東京文化発信プロジェクト事業等の視察や日本の関係者との交流・意見交換を行います。帰国後、参加者に視察内容やその評価を自国にて発信してもらうほか、関係者とのネットワークを形成・強化することで、東京文化の国際発信につなげていきます。